

●都市政策研究会議事務局から

平成19年度の活動状況など(平成20年2月末まで)

《研究会》

回	開催日	開催内容
第1回	19年 8月14日	・研究テーマと今後の研究方法についての意見交換
第2回	8月29日	・都市間交流の分類についての意見交換
第3回	9月14日	・調査方法について ・作業グループについて
第4回	28日	・調査票の作成・検討
第5回	10月 12日	・調査票の作成・検討 ・昭島市 環境部長 三村 章 氏(元東京都市長会事務局企画政策室長)による講演
第6回	26日	・調査結果を踏まえたヒアリング、その他の調査について ・研究報告書の構成等について
第7回	11月2日	・ヒアリング対象の選定 ・研究報告書の構成等について
第8回	16日	・調査結果の分析 ・ヒアリング項目について
第9回	12月7日	・調査結果の分析
第10回	14日	・ヒアリング結果の確認
第11回	20年1月11日	・研究報告書の執筆等
第12回	18日	・研究報告書の執筆等
第13回	25日	・研究報告書の執筆等
第14回	2月1日	・研究報告書の執筆等
第15回	29日	・提言書の構成等について

《研究会議》

回	開催日	開催内容
第1回	19年 5月9日	・平成17・18年度提言書について ・平成19年度研究計画について
第2回	8月14日	・『まちづくり研究はちおうじ』第5号について ・今後の都市政策研究会議の体制等について
第3回	9月28日	・今後の都市政策研究会議の体制等について
第4回	12月14日	・投稿論文審査 ・今後の都市政策研究会議の体制等について
第5回	20年1月25日	・『まちづくり研究はちおうじ』第5号の編集について

《研究会議・事務局名簿》 ※研究会メンバーは、p.4に掲載しています

研究会議	座長	羽貝 正美(はがい まさみ)	首都大学東京都市環境学部教授
	副座長	原島 一(はらしま はじめ)	総合政策部長
	委員	前田 成東(まえだ しげとう)	東海大学政治経済学部教授
	委員	市川 健寿(いちかわ けんじゅ)	まちづくり計画部長
事務局		木内 基容子(きうち きよこ)	総合政策部政策審議室主幹
		石渡 正起(いしわた まさき)	総合政策部政策審議室主査
		元木 博(もとき ひろし)	総合政策部政策審議室主任

●都市政策研究会議事務局から

お知らせ（投稿論文について）

八王子市都市政策研究会議では、今後も機関誌『まちづくり研究はちおうじ』への投稿論文を募集します。募集要項及び執筆要領は下記のとおりです。

「まちづくり研究はちおうじ」は、多くの市民の方々が参加することで誌面の充実が図られ、幅広い議論の場となっていきます。是非とも多くの方からの投稿をお待ちしております。

投稿論文 募集要項

1. 投稿資格

八王子市に興味・関心を持つ方ならば資格は問いません。

なお、できるだけ多くの方に原稿を寄稿していただく趣旨から、同一人の連続しての掲載はしないこととします。ただし、八王子市都市政策研究会議事務局（以下事務局）から依頼する論文は、この限りではありません。

2. 原稿内容

都市政策やまちづくりに関する調査・研究・論考をはじめ、八王子に関わる題材やテーマ、あるいは八王子を取り巻く様々な事象など、広く社会全般を対象としています。ただし、未発表のものに限ります。

3. 原稿枚数

原則として、8,000字（400字詰め原稿用紙20枚）程度とします。これには、図表・注・参考文献も含まれます。なお、これらの分量は機関誌「まちづくり研究はちおうじ」の限り上りの状態で計8枚以下を想定しており、図表のレイアウト等の都合によりこれを超える場合には、事務局の判断に基づき分量の削減をお願いすることもあります。

4. 執筆要領

別に定める執筆要領に従っていただきます。

5. 投稿方法

11月末までに連絡先を明記の上、原稿を事務局まで送付願います。投稿された原稿は、採否に関わらず返却しません。

6. 原稿審査

事務局から依頼する論文を除き、投稿原稿は厳正な審査において採否を決定します。原則として、八王子市都市政策研究会議委員（以下委員）が審査を行い、その結果を踏まえて事務局が採否を決定します。審査の結果により、委員から原稿の修正と再提出をお願いする場合があります。審査は原則として12月末を期限としますが、諸般の事情により延長もあり得ます。なお、委員による審査結果とその判定理由は、審査終了後に採否の結果とともに事務局から執筆者に通知します。

投稿論文 執筆要領

1. 原稿用紙

原則、A4用紙を使用し、1ページあたり40字×40行の横書きとします。

2. 執筆者名

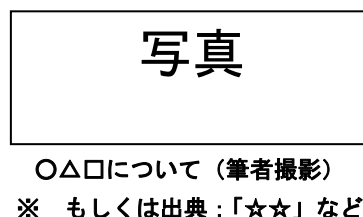
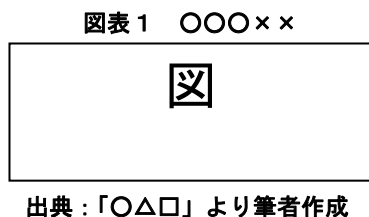
執筆者名は、本文とは別の用紙（表紙）に記し、あわせて郵便番号・住所・生年月日・職業・電話番号・FAX番号・Eメールアドレス等を明記してください。

3. 構成

原則として、論題・本文・図表・注・参考文献から構成してください。なお、句読点は「、」「。」に統一します。

4. 図表・写真

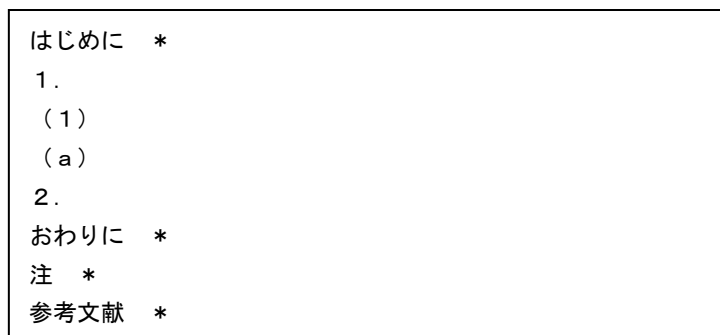
図表1、図表2…の形式で、それぞれの図表のタイトルに通し番号をつけます。原則として、図表は本文原稿に組み入れるものとします。なお、図表の作成に当たり、参考資料・文献等を使用した場合は、その出所を明記してください。また写真については、下部にキャプションをつけてください。



※ 図表、写真について使用する場合には、出典・出所を明確にしてください。特に他の文献やHPなどから転載する際には十分に注意してください。

5. 章立て

章立ての形式と見出し番号は、以下に統一します（*は番号を付しません）。



6. 注及び参考文献

注は文末注の形式とします。本文中の該当箇所に（注1）、（注2）…の通し番号を挿入し、注本体は本文の後に一括します（参考文献の一覧がある場合は、本文と参考文献の間に入れます）。参考文献の引用方法は、文末注で表示するか、もしくは本文中に丸括弧を入れて、著者、出版年、引用ページを記入し、最後に著者名順等で参考文献の一覧を作成します。参考文献の表示形式は、執筆者の裁量の余地も認めます。

7. その他

数値、人名、地名等の固有名詞に関し、確認を入念に行ってください。

8. 原稿（電子媒体）の提出

審査の結果、掲載が決定し、所要の修正を終えた時点で原稿（電子媒体）を提出（直接・郵送・Eメールで）していただきます。ただし、手書き原稿はこの限りではありません。

※ その他不明の点がありましたら、事務局までご連絡ください。

原稿の送り先

〒192-8501 八王子市元本郷町三丁目24番1号

八王子市都市政策研究会議事務局（八王子市総合政策部政策審議室）

TEL 042-620-7200 FAX 042-627-5939

Eメール b015000@city.hachioji.tokyo.jp

平成19年 八王子市の主な動き

1月	1日	「地区まちづくり推進条例」施行
	1日	「いきいき企業支援条例」改正(交付要件の拡大)
	4日	団塊世代等支援デスク開設
3月	1日	「昭和のこどもたち」人形展を開催(～12日)
	8日	「八王子市若きチェリスト育成基金条例」施行
4月	1日	保健所政令市へ移行(「八王子市保健所」の設置)
	1日	東京都内初の道の駅「八王子滝山」の開設(オープン当日来場者数 16,000人)
	1日	市立保育園全園で延長保育実施
	1日	「生活の安全・安心に関する条例」改正。指定地区で「置き看板」など放置行為を禁止
	4日	高尾山がミシュラン三ツ星に選定される
5月	13日	「フェアトレードカフェ・マーチェ」オープン
	15日	メール配信サービス、英語による情報配信スタート
6月	23日	圏央道八王子JCTーあきる野IC間開通
	27日	環境マネジメントシステム・L A S - E 認証取得
7月	1日	市民・甲の原体育館の開館日を拡大
	23日	地域ブランド調査の自治体イメージで教育・子育てのまち部門全国第2位
8月	20日	ひとり親家庭自立支援計画策定
9月	1日	津久田保育園2号館で0～1歳児保育と知的障害児療育支援事業(社・福)開始
10月	1日	市内初の認定こども園オープン
	28日	町田市と図書館の相互利用協定締結
12月	16日	道の駅「八王子滝山」来場者 100万人を達成

編集後記

本号の編集、事務局では、「今号の隠れたテーマは、“わがまちのことをよく知る”かな？」という話で盛りあがりました。

なるほど都市間交流を進めるには、“わがまち”をよく知っていることが必要です。『市政データ集』や市史編さんは、“わがまち”をよく知るための取り組みといえ、ヒアリング調査も“わがまち”を知るための方法として大変役立ちます。そして政策事例報告は、本市自慢の取り組みを紹介するものです。

このような本号を通じて、本市のことやその取り組み、さらには交流の状況について一人でも多くの方に興味を持っていただけたら幸いです。

本誌では、今後も八王子市民の皆様はもとより、幅広い読者の皆様からの論文投稿や忌憚のないご意見をお待ちしております。そして、これからも「政策研究の交流拠点」として、さらなる発展を目指します。

発行 2008(平成20)年3月
 編集及び発行 八王子市都市政策研究会議事務局(八王子市総合政策部政策審議室)
 発行責任者 総合政策部長
 TEL/FAX 042-620-7200/042-627-5939
 Eメール b015000@city.hachioji.tokyo.jp

